

学生時代を振り返って

高鍋 浩人 (No. 4521)

この度は、奨学金一部返済免除を頂き誠に有難うございます。4年間、支援して頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

私は大学で、かけがえのない仲間に出会いました。それまではごく普通に家族と過ごす時間の方が多かったのですが、大学で一人暮らしを始めたこともあり、友人と過ごす時間が圧倒的に増えました。

同じ学部の友人、ゼミ、サークル、バイト仲間、その他ボランティア活動で出会った友人や社会人の方など、多くの人と楽しい時間を過ごさせて頂きました。第2の家族とも言える仲間と出会い、ともに楽しみ、ともに苦勞し、ともに辛い思いを共有し、常に一緒だった友人。そういった中で深まった信頼は卒業してからも大切にしていきたいと、心から思います。その中でも学年の枠を飛び越えて関わることが出来たサークルとの出会いは私にとって大切に、先輩の姿勢から学び、それを後輩に伝えていくことも経験出来ました。一生の宝物だと思える仲間に出会えたこと、本当に幸せだとおもいます。

奨学生のみなさん、残りの大学生活いろんな出会いがあると思います。一つ一つの出会いを大切に、一生懸命学び、遊び、挑戦し、経験して下さい。

最後になりましたが、ご支援してくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。

